

カナダ派遣

学校名 遠軽高等学校
学 年 2年
氏 名 大西 愛

私は、今回のカナダ派遣で、今まで想像もしていなかったようなとても素晴らしい時間を過ごしました。カナダでは、全てのことが初めてだったので、新鮮さにワクワクしていました。その中でも特に学校や太鼓、ホストファミリーと過ごした時間が印象に残っています。

カナダの学校は、日本の学校とは違う点がたくさんありました。朝、授業が始まる時間が遅く、1時間30分弱の授業が4時間と日本より授業数が少なかったです。また、学期ごとで時間割を自分で決めるらしく、毎日同じ時間割でした。授業は自由度がとても高く、授業中にリンゴやサンドイッチなどの軽食を食べていたり、席が自由に机の形は四角ではなく丸のような形で、グループで交流をしたり、積極的に質問や発言をしやすいような環境でした。

太鼓は、一緒に行った湧別町の生徒と町内の小学校や中学校を訪問し、太鼓を演奏しました。練習回数は少なかったですが、たくさんの拍手や笑顔を見ることができたのでとても嬉しかったです。太鼓演奏の後は、折り紙やけん玉などの日本の遊びを教えました。英語で説明するのは難しかったですが、楽しんでもらえたみたいなので良かったなと思います。

ホストファミリーとは、たくさん楽しい時間を過ごしました。初めて会った日はすごく不安があり、引きつった笑顔しかできませんでした。彼らは私の心配を吹き飛ばすくらい明るい温かい笑顔で私を迎え入れてくれました。家ではシャワーの使い方がわからず、とても苦戦した思い出があります。他にも、使っていない部屋のドアは開けておくということを聞き、日本との違いを感じましたし、とても驚いたことの一つです。過ごした時間の中で一番記憶に残っているのは、休日にエドモントンに行ったことです。そこでは、ボウリングをしたり、本を見たり、美味しそうなチョコレートを探したり、好みの香りを探しに行ったりしました。その後、映画館に行き映画を観ました。日本語字幕がなく少し難しかったですが、物語の雰囲気を感じ、感情の共有をすることができたのでとても嬉しかったです。他には、スカンクにとっても大事な思い出があります。スカンクは独特な異臭を放っているので、ホストファミリーととても盛り上がり、この旅で一番笑いました。

カナダに行く直前の目標はたくさんの人と話し、様々な楽しい経験をして帰ってくるということで、それを達成することができました。伝えたいことがなかなか伝わらない場面もたくさんありましたが、笑顔を続けることを意識していたので気持ちが通じ合っていた気がするし、日本に帰国した時には全ての悩みが吹き飛ばくら

いとても満たされた気持ちで、すごくポジティブに変わることができました。今回、私に関わってくださった全ての方にとっても感謝しています。ありがとうございました。